

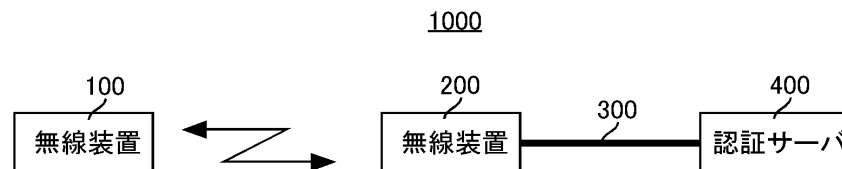
技術の名称

無線通信システム

適用分野

盗聴され難い無線通信システム

- 目的 コンパクトなアンテナを用いて盗聴され難い秘密鍵を生成することができるドライバ装置を備えた無線通信システムを提供する。
- 効果 無線通信を盗聴するための盗聴装置が一定の送信電力で送信された測定用信号を傍受してその測定用信号の受信信号強度を検出しても、その検出した受信信号強度に送信電力の変化パターンと同じ変化パターンを施すことは検出できないので、秘密鍵と同じ鍵を生成できず、無線通信が盗聴されることがない。
- 技術概要 本発明無線通信システムに用いられるドライバ装置は、
 - ①測定用信号の第1第2の送受信処理を交互に実行する送受信手段と、
 - ②送信電力を変化させて送信された測定用信号の受信強度と一定の送信電力で送信された測定用信号の受信強度を測定する検出手段と、
 - ③一定の送信電力で送信された測定用信号の受信強度に送信電力の変化パターンと同じ変化パターンを施す演算手段と、
 - ④送信電力の変化パターンが施された受信強度と送信電力を変化させて送信された測定用信号の受信強度とに基づいて秘密鍵を生成する鍵生成手段と、から構成されている。
- 特記事項、
図など



- 主たる提供
特許 特許等の名称:ドライバ装置、それを備えた無線装置およびその無線装置を備えた無線通信システム
登録番号:
出願番号:特願2010-191300 出願日:平成22年8月27日
公開番号:
- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp